

令和元年度 結の故郷中学生みこしダンスパフォーマンス 保護者まとめ

【生徒の様子について】

- 暑い中、みんな一生懸命がんばっていた。25
- 楽しそうであった。子どもは楽しかったと喜んでいて。8
- 元気な姿が見られてよかった。
- 中学生の一生懸命な姿、元気な姿を見られて感動した。6
- 市内の中学生が一堂に集まってダンスをするという企画はおもしろい。4
- 市内の中学生で踊るダンスも迫力があってよかった。
- 市内の中学生が集まって祭りを盛り上げるのはいいことである。
- 全校揃ってのパフォーマンスが圧巻だった。
- 各校が集まってのパフォーマンスは迫力があってもよかった。
- 生徒一丸となつてのパフォーマンスは迫力があってもよかった。
- 中学校が一堂に集まるのでダイナミックでよい行事である。
- 少子化と言っても市内の中学校が集まるので、見応えがある催しだった。
- 初めて見たが、迫力があって見ごたえがあった。
- 大野市の全中学校が一体となつてとてもよい。2
- 中学生のみんなの勇ましいパフォーマンスを見せてもらい、暑い中でも元気をもらえた。
- 市内の中学生が集まることはいいことである。
- 大野を盛り上げるイベントとして楽しかった。
- 泣けるほどすばらしかった。
- 大きな声で元気よく、尚徳らしさが前面に出ている。
- 学年が上がるにつれやる気を感じた。3年間で一番良かった。
- みんなで団結している姿が見られてとてもよかった。
- 大野の中学生は真面目で素直でいい子ばかりだと思った。
- 大野市内でも村部の子は一生懸命、市街地の子は恥ずかしそうにしたり、だるそうにしたりする子がちらほら。それも含め、参加することは、中学生にとって意義のあることだと感じた。
- 他の子どもたちとの関わりが見られてよかった。
- 暑い時期だが、とても楽しみにしており、長く続いてほしい。
- 続けていてほしい。大野の夏祭りとして続くとよい。3
- 今年で3年目の参加ですが、毎年参観するのを家族で楽しみにしている。
- 家族で大野祭りを楽しむとても良い機会だった。
- ▲ 毎年恒例になってきているが、子どもはあまり楽しみにしている様子が感じられない。2
- ▲ 保護者にとっても楽しいというほどではない。感動するわけでもない。
- ▲ 子どもたちの盛り上げようという気力が感じられなかった。
- ▲ 子どもが意欲的でないので、ダンスもみこしもあまりよいと思わない。
- ▲ 全体的に活気がなくて残念な感じだった。
- ▲ 先生やボランティアに比べると生徒は冷めているように感じた。
- ▲ 城まつり、みこしというイベントなのでもっと熱気を感じたかった。

【ダンスについて】

- 上手にできていた。練習の成果がでていた。3
- 練習のことを楽しそうに話していた。楽しみにしていた。2
- 練習の成果が感じられて、一生懸命な姿が素敵だった。
- 一生懸命練習したことを話してくれた。
- 家でもダンスの練習を見せてくれるなど積極的に取り組んでおりとても楽しそうに見えた。
- 家でもダンスの練習をしていて、楽しそうだった。2
- 保護者が目前にいても気づかないくらい集中していた。
- 踊る姿を見られてよかった。
- 各学校のダンスがとてもよかった。2
- ダンスはとてもかっこよかった。
- おどりの苦手な男の子も一生懸命踊っていて、ほほえましい。暑い中だが、大野市のイベントに参加して盛り上げてくれている。
- ダンスの好きな我が子は、「楽しかった！」と言っていた。

- ダンスが揃っていて、一体感を感じた。
- 正直なところ面倒だというのが本音だと思いますが、見ていてとても一生懸命やっているのが伝わってきた。やるからには少しでも楽しもう、盛り上げようと頑張っていた。
- ダンスをみんなで踊るのが初めての経験だったし、本番もイキイキと踊っていた。
- 「ヘタやで見んて」と言うものの、行ってみると、案外恥ずかしながらもしようとする姿が見られよかった。
- 家では面倒くさいと言っていたが、当日は笑顔も見られ、楽しそうだった。生徒みんながイキイキしていた。
- 練習も本番も頑張っていた。
- みんなで合わせてダンスを上手に踊っていたのですごくよかった。
- 子どももダンスをすることを楽しんでいた。
- 真剣に楽しく参加していた子とそうでない子がいたように見えた。子どもは参加して楽しかったと言っていた。
- ダンスをどんどん覚えていくごとにすごく楽しそうだった。
- 子どもがダンスの達成感があったと言っていた。
- ダンスは難しかったけど、みんなとできたのは楽しかったと子どもが話してくれた。
- 学校で練習している話を聞いて、子どものダンスを楽しく見る事ができた。
- 少ない練習だったと思うが、ハードなダンスをみんながんばって覚えていた。
- 子どもはパフォーマンスをととても楽しみに練習も頑張っていた。
- やるからには元気いっぱいがんばると言っていただけに、頑張っている姿が見えて、思わずがんばれ！
- 仲間と同じ目標に向かって頑張る姿も、パフォーマンスを終えた子供たちの満足そうな顔も、最高にうれしく
- お揃いのTシャツで踊っている姿は見ていて気持ちよかった。みんなで合わせて何かを行うことは良いことだと思った。
- 限られた練習時間で不安かと思ったが、本番はどの子どもとも楽しそうに元気よくダンスをしている姿を見られてうれしかった。
- 見に行くねと伝えると、エーっという感じでしたが、自分なりに頑張ってやっていたと思う。全体的に恥ずかしさを感じますが、中学生らしいと思う。ノリノリのパフォーマンスも見たい。
- 反抗期に突入している生徒も多い中、暑い所をがんばって練習して本番にも真面目に取り組んでいたのがカッコよかった。
- 2年目、3年目となると覚えたダンスを仲間で揃えたいと意識していたようで、今年は和泉の生徒はキレが良く、本当にきれいだった。
- その場で観覧すると素晴らしいと思う。和泉は3年間出場なので、去年より上手にできたとか、そういう楽しみもあるようである。
- 音楽のアレンジがよかった。気に入った。子どもが大野音頭に親近感を持っていた。3
- ▲ 学校によって練習量の違いを感じた。温度差を感じた。4
- ▲ 学校によって、生徒のやる気と練習レベルに大きな差があると感じた。
- ▲ ダンスのまとまりなど学校によって取組に差があるように思えた。
- ▲ 学校によってダンスの質に差が感じられる。嫌々やらされている子もいると思う。
- ▲ 練習時間がほとんどなかったらしく、他校に比べ完成度が低かったのが残念だった。
- ▲ ダンスの練習不足の感じがした。4
- ▲ 一部の学校は練習不足なのか、振付を覚えていない子もいてもったいなかった。
- ▲ 練習時間が確保できる日数が少ないせいも、ダンスを覚えていない子供がかなりいた。
- ▲ 練習をしていない学校のパフォーマンスがひどく目立った。2
- ▲ 家でも全く覚えていないと言っていたので、もう少し練習時間が欲しい。
- ▲ ダンスの練習時間がクラスによって違っていたと言っていた。
- ▲ ダンスは覚えておらず、キョロキョロしている子が多数いた。
- ▲ ダンスが覚えられないと苦戦していた。
- ▲ まじめに練習してもダンスを覚えられない子もいると思うが、本番、大勢の前でどんな思いをしているのか。
- ▲ ダンスができていない子が多く感じた。
- ▲ 踊りを覚えていない子がいたのが残念だった。
- ▲ 他の中学校に比べ、ダンスはグダグダだった。
- ▲ ダンスがバラバラだったのが残念だった。
- ▲ 自分の学校だけダンスができていなかったのが残念だった。
- ▲ 元気や活気がなくて残念だった。4
- ▲ 他校に比べて全体的にダルそうな感じだった。ダラダラした感じだった。2
- ▲ 暑さなのか練習不足なのか、パフォーマンスを見ていてパワーではなく脱力感をもらった感じです。
- ▲ 恥ずかしそうに、笑顔もなく踊っていたので残念だった。
- ▲ 他校がとても上手に踊れているように見えました。よその畑は良く見えるものです。
- ▲ 隣の芝生は何とやらで、子どもは他の学校の踊りがよく感じたようだった。
- ▲ 他校に比べ元気がない。せっかく祖父母などが楽しみに見に行っても意味がない。
- ▲ 正直素晴らしいとは言い難いもので残念だった。
- ▲ わが子の踊る場所が分かっていたので背中を見る感じになって残念だった。
- ▲ 全体的にバラバラで、毎年見ているが一番よくなかった。
- ▲ やるなら勝負させるなどやる気が出るよう盛り上げた方がよい。
- ▲ 行ってもがっかりするようならやらない方がよい。
- ▲ ダンスの練習がめんどくさい。

- ▲ ダンスは必要ない。
- ▲ 子どもはダンスの練習に負担を感じていた。宿題が多く、それをこなすことが精一杯なのに、暑い中練習をしなければならぬこと。部活の影響もある。
- ▲ ダンスがへたすぎてビックリ(練習していなかったのでは?)あの状態で参加するのはどうかと思う。練習時間が確保できないのであれば来年からやめた方がよい。
- ▲ 暑さのせいもあるのか、ただだらしてきて、パフォーマンスを見てても覚えていないのか、周りを見て踊っているのが気になった。他校がしっかりできていたように思う。
- ▲ クオリティが他校と比べ低かったので残念だった。子どもにVTRを見せ、自分たちの完成度の低さを感じてもらった。
- ▲ いろいろな背景や環境の違いはあると思うが、生徒が後々に一つ一つがよい思い出、よい経験となるようご指導いただきたい。
- ▲ ダンスが1回しか見られないのは残念。たくさん練習してきたのに。物足りない。さみしい。もったいない。9
- ▲ 猛暑対策とはいえ、練習の成果を思うとダンスを2回披露してほしかった。2
- ▲ 他の学校のダンスが見にくい。
- ▲ 中学生はたくさん行事もあり、ダンスを練習する時間もないよく、参加している中学生が楽しんでいるように思えなかった。
 - ・ ダンスは子どもたちには1回でちょうどよい。2
 - ・ 1回ではあったという間に終わってしまうが、暑い中大変だと思うので仕方がない。
 - ・ ダンスが全中学校ほぼ同じで見比べられる。もう少し違う所を入れてもいいのではないかな。
 - ・ 毎年同じ季節のダンスでなくてもよいのではないかな。
 - ・ 毎年一緒ではなく、変化があるとよい。
 - ・ 他の季節に順番を変えてもいい。
 - ・ ダンスが毎年踊る季節が同じだが、変化があってもよいのではないかな。
 - ・ 和泉は全員参加で、3年間参加することになるため、違う色のTシャツにしてもらえると嬉しい。

【みこしについて】

- みこしの力強いかけ声よかった。
- 3年生はかっこよかった。思い出になると思う。
- みこしは3年生なので、1年の時からの成長が見られるのが楽しみ。
- ▲ 元気、やる気がなかった。みこしはもっと元気があるとよかった。声が小さく感じた。7
- ▲ みこしはやる気がある子とない子の差がはっきりしすぎていた。
- ▲ やらされている感があり残念だった。4
- ▲ 目的がよく分かっていないからか、子どもがやらされているだけのように見えた。
- ▲ だらだらした感じがした。4
- ▲ みこしはただだらだら歩いているだけで、どういう目的でやっているのかわからない。
- ▲ 声が小さくだらだらした動きに恥ずかしさとみっともなさを感じた。2
- ▲ 恥ずかしい年ごろなので仕方がないが、学校によっては、もう少し元気が欲しいと思う学校もあった。
- ▲ みこしは同じことをただ繰り返しているだけで、面白さもなく、声も小さい。頑張っている子もいるのに全体としてさみしい感じがする。
- ▲ みこしを担ぐ生徒たちがイキイキとした笑顔や声があるともっとすばらしい。
- ▲ みこしは生徒よりも周りの大人が盛り上げているし、4年間見に行ったが、そこまでよいとは感じられない。
- ▲ 子どもは達成感や他行との親交を感じている様子はなく負担でしかない。
- ▲ ダンスは見ているも楽しかったが、みこしはやらされている感があり、趣旨がよく分からない。
- ▲ ダンスはよかったが、みこしはただ担いで歩いているだけで、今一つ意味を感じない。
- ▲ ダンスの一生懸命さは伝わるが、みこしは少し物足りない。
- ▲ ダンスは良かったが、みこしはワッシュョイと言いながら歩いているだけだったので、もっと元気よくかけ声をかけながら、工夫した方が力強く見える。
- ▲ みこしのパフォーマンスがよく見えなかった。
- ▲ みこしは前からしかみられないので、もっと横に動いてほしい。
- ▲ みこしの動く範囲が狭くよく見えなかった。
- ▲ みこしを担いで動くには、場所が狭かった。3
- ▲ みこしが遠かったため、わっしょいの声がかげづらかった。
- ▲ めいりんは遠すぎて、特にみこしは誰がどこにいるか分からず、見ている意味がなかったように思う。残念。3
- ▲ 狭い空間を行ったり来たりしているだけで、観覧席からは見えづらく、何をやっているのかが分からなかった。
- ▲ 安全対策だと思うが、市職員が周りを囲みすぎていて、何だか妙な感じだった。
- ▲ 通りでのパフォーマンスを想像していたので、動きが少なくさびしく感じた。
 - ・ みこしにもう少し演出があると楽しい。
 - ・ みこしは、見学者の周りをまわるとよい。
 - ・ みこしを担ぐなら、市内を練り歩いた方がよい。
 - ・ 子どもの負担が増えるかもしれないが、みこしを練り歩く距離があるといい。
 - ・ 開成と陽明のみこしはもう1つ増やしてもよい。
 - ・ みこしは男子、ダンスは女子でもよいのではないかな。

【オープニングについて】

- ▲ パフォーマンスが始まるまでが長かった。2
- ▲ 挨拶を手短にするとよい。2
- ▲ パフォーマンスを見に来ているのに、挨拶等の時間の方が長くてがっかりした。
- ▲ 開会してからダンスのパフォーマンスが始まるまで、30分以上あった。市長の挨拶、学校代表の挨拶、かけ声の練習など、もっと簡略して時間を短縮すべきである。
- ▲ オープニングのステージ。中学生の親や家族以外に見に来てくださっている方はどのくらいいたか？誰に向けたオープニングなのか。
- ▲ 9:35には終わらず9:50頃まであったので、最初の話や太鼓は別にやってほしい。時間が長引いていた。2

【生徒のスピーチについて】

- 開成のスピーチがとてもよかった。みんなを引っ張っていってくれるように感じた。
- 各校代表の故郷への思いの挨拶はよかった。
- 各校の代表者の発表は大変頼もしく感じた。
- ▲ スピーチが長く感じた。

【猛暑(対応)について】

- いろいろな対策をしていてよかった。配慮を感じた。例年よりよかった。改善されている。18
- 猛暑対策に対しては、とてもベストな方法だと感じた。ありがたかった。2
- 年々気温が上がり、危険を伴うのも確かで、生徒のことを考えながら変更し、対策しているのがよく分かる。
- 会場、実施時間帯ともよかった。18
- 会場、時間帯の変更等これ以上は難しい。2
- 対策を取ったことで、子どもたちも観覧者も身体への負担が軽減された。
- 会場の変更(日陰の確保、コンクリートの照り返し)、時間も少しでも短く、涼しい時間帯を考えていただき、ありがたかった。
- ▲ 中学生が倒れないか心配だった。2
- ▲ 暑いのでかわいそうだった。3
- ▲ 暑い中帰ってきたのだが、とても顔が赤くつらそうだった。
- ▲ 暑いという感想しかなかった。「暑かった。暑かった。」の連呼だった。2
- ▲ あまり達成感はなく、ただ「暑くて死にそうだった…」とぐったりしていた。
- ▲ 待機している子どもたちが暑そうにしていた。2
- ▲ ダンスを待つ時間が長く暑そうだった。かわいそうだった。心配だった。座っている子の対応がない。20
- ▲ 日陰にいるわけでないため、グラウンドであれかわいそう。
- ▲ 暑い中不安しかない。
- ▲ 近年気温が高いこともあって熱中症が心配される。
- ▲ 暑さで一番のパフォーマンスをできていないのではないか。
- ▲ 見ている方も、子どもが大丈夫かという事に気持ちがいらっていた。真夏のイベントは難しい。
- ▲ 日影が少なく暑い。
- ▲ 日陰でないところでの待ち時間を減らしてほしい。見ている方も熱中症になる。
- ▲ 見ている方も倒れそうで心配である。
- ▲ 炎天下で行事をする時代ではない。
- ▲ 炎天下で長時間座っていたり、パフォーマンスをしたりするのはとても危険である。
- ▲ みこしはお祭りに合わせてというのはわかるが、ダンスは季節を考えるべきである。踊る子供たちはもちろん見ている大人も倒れそうだった。本当に自殺行為としか思えない。
- ▲ 日陰ではパフォーマンスがよく見えなかったり、ビデオが撮れなかったりして、前に出る必要がありとても暑かった。3
- ▲ 暑い8月にやる必要があるか。猛暑の8月に行く意味が分からない。猛暑の中やるべきではない。3
- ▲ 近年猛暑のため、暑い中での活動は子どもにも負担が大きい。子どもががんばっている姿を見られるのはうれしいが、体調が心配である。
- ▲ 9時からグラウンドになったが、本当に待っている時間も暑そうで、見ている親も辛い中、かわいそうで涙ができました。きちんとじっと座って待とうとがんばる姿が余計つらそうで、こんなに苛酷なことをする意味がどこにあるのかと思いました。
- ▲ 子どもは暑さに慣れていてこのくらい大丈夫とのことですが、室内でするわけにもいかず、この日にする以上猛暑対策は難しいと思う。

- ・ダンスをするまで、日陰で待機させた方がよい。9
- ・テントがあるとよい。直射日光を当らない工夫をすることが大切である。6
- ・待ち時間の時、テントの下にいたらよい。3
- ・ダンスまでの待機時間が長いので、みこしからダンスへの流れを変えてはどうか。
- ・みこしをするときは、ダンスの1年生は日陰に、ダンスをするときはみこしの3年生は日陰に待機するとよい。
- ・あいさつは涼しいところでしてから、外へ出てパフォーマンスをしてはどうか。

○ 給水タイムがあったのはよかった。

○ 水筒はありがたかった。3

○ 生徒がこまめに水分を取れる時間を設けてありよかった。明確に指示されていた。7

○ ブルーシートに水筒を置いていたのはよかった。

○ アクエリの支給がよかった。3

▲ 給水タイムがあったが、手元に飲み物をもっていない生徒がいた。

- ・当日の体調確認も必要だし、パフォーマンス前の水分補給も必要である。
- ・水分をこまめにとりながら、できるだけ短い時間でできるとよい。
- ・飲み物を多めにもたせるとよい。

○ 汗ふきタオルを持ってきていたところはよかった。

▲ 帽子を持っていったが、使っていなかった。全員かぶっていなかった。

▲ 帽子を持って来いと言われ持たせたが、長い時間にも関わらず帽子もかぶれなければ、タオルを頭にかけることもできなかった。

- ・帽子をかぶるとよい。帽子を衣装に取り入れるとどうか。手ぬぐいをやめて、帽子などでもよい。15
- ・日傘、うちわなどとよい。

▲ 扇風機やミストシャワー等で暑さ対策をしたほうがよかった。2

○ ミストをかけてくださっていてよかった。8

- ・ミストがあるとよい3

・豊富な水を使って、水かけみこし、水かけorずぶ濡れダンスなど、見ている人も濡れるのを覚悟で一緒に楽しめるイベントはどうか。

- ・水を使ったパフォーマンスを取り入れる。

【時間帯・時期について】

○ 朝早く行くことはよい。11

○ 朝早く行き、練習や待ち時間をなくすなどして、すぐに終わらせるとよい。

○ 時間的にも暑くなりすぎずよかった。2

▲ もっと実施時間を早くするとよい。3

▲ 時間を早めても暑い。3

▲ 時間を早めることによって気温は少し低いかもしれないが、大差がないのではないか。2

▲ 最近の夏はととても暑くて、早朝にも関わらず日差しが強い。

▲ 9時ですでに暑いし、見る方も9時までには観覧場所へ行くのも大変である。2

▲ 午前中という事で昨年度までよりは涼しく感じたが、子どもにとっては辛い時間だと思う。

▲ 朝早くから集合して大変だと思った。

- ・夕方や夜にした方がよい。10
- ・夕方は亀山が日陰をつくってくれ、涼しい中でパフォーマンスができる。
- ・ライトアップするのもよい。2
- ・花火の前にやるのもよい。2
- ・城まつりの時間帯に合わせて行えば、もっと多くの人に見てもらうことができ、盛り上がると思う。
- ・涼しい時期にした方がよい。秋などに実施できないか。3

【会場について】

○ グラウンドにしたことで全体をよく見ることができ、見やすくてよかった。9

○ めいりんは観覧しやすかった。

○ 場所が変わりよかった。10

○ 照り返しがない分よかった。8

○ 校庭でいつもより涼しく感じた。道路でなくて暑さが和らいだ。2

○ 路上は熱いので、土のグラウンドでしたことはよい。4

○ 日陰の確保ができていたのはよい。7

○ アスファルトでは、水をまいてもあつという間に乾き六間通りでは無理だと思っていた。

- ▲ 六間通りの方がよい。見やすかった。13
- ▲ 六間通りで、水をまくなどの対応をしてやる方が、見栄えもよい。
- ▲ 六間の時は、みんな1列に並び、遠めでも見ることでめいりんは少し残念だった。
- ▲ 六間は狭そうに見える反面迫力が伝わってきたが、めいりんは広すぎて物足りなさを感じた。3
- ▲ 六間通りの方が醍醐味がある。祭りらしい。祭りの飾りもある。4
- ▲ 六間通りだとお店の人が迷惑だと思うが、子どものことを考えるといい。大野城まつりの一環だから。
- ▲ 六間通りでやっていたときの方が、保護者以外の方たちにもパフォーマンスを見てもらえるのにはよい。4
- ▲ 大野踊りなので六間の方がよかった。
- ▲ 六間通りの方が風情があつてよかった。
- ▲ 六間通りでみこしやダンスをするから迫力があるし、よかったのにと残念だった。2
- ▲ 早朝開催やグラウンドなど配慮を感じたが、パフォーマンスとしては六間通りの方が見栄えがよかった。
- ▲ 六間通りの方が見やすく、保護者以外の観客も多かったと思うが、猛暑対策を考慮するとやむを得ない。
- ▲ めいりんグラウンドになったことも暑さ対策だと聞いたが、六間通りでできないことに少しさみしさを感じる。
- ▲ グラウンドだけだったので残念だった。
- ▲ グラウンドは広すぎて、めりはりを感じなかった。
- ▲ 路上よりは、グラウンドとは思わなかった。
- ▲ 学校のグラウンドは授業の延長みたいで、テンションが上がらない。
- ▲ グラウンドは踊ると砂煙があがり大変そうだった。かわいそうだった。少し土ぼこりがあつて、風が出てくると目に入って痛かった。10
- ▲ 手に砂がつき、気になつてうまく踊れていなかった。
 - ・ 砂ぼこりをあびて辛そうだったので、土を濡らしてはどうか。2
 - ・ 砂が舞ったり、手に砂がつくのを気にする生徒を多く見かけた。手袋をしてもよいのかと思った。
 - ・ アスファルトなら、水をまけば子どもも涼しいような気がする。
 - ・ ふれあい公園ならば砂ぼこりも立たず観覧できるのでよいのではないか。
- ▲ どうしてもやりたいなら、エキサイトアリーナで行うべき。無理なら、外はもうやめてほしい。大人も子供も地獄。
 - ・ もしやり続けたいなら、大人は子供のことを考えた会場を用意すべきである。
 - ・ 室内ではどうか。4

【保護者・観覧者について】

- 保護者の観覧場所は日陰でよかった。待ち時間も辛くなかった。風もあつて気持ちよかった。23
- ▲ 熱中症対策のため仕方がないが、めいりんは保護者しか観覧していないように感じた。3
- ▲ 保護者が多い。他県からの人や観光客はいるのか。誰に見せるパフォーマンスなのか？3
- ▲ 城まつりの他のイベントとの時間に差があるので、人の動きが親だけの気がした。
- ▲ 学校のグラウンドのため、保護者や関係者以外が見に行きにくい雰囲気だった。
- ▲ お祭りの一つのイベントであつたのに、時間・場所を変更したため、観覧は子どもの親や祖父母ばかりで残念だった。六間通りの時はもっとたくさんの方が見に来ていたと思う。
- ▲ 観覧している人たちは、親族だけではないか。今年度、真夏の吹奏楽祭もなくなった。子どもたちの負担、教員の働き方改革などを考慮してもムダな行事だと思う。
- ▲ グラウンドで行ったので、観覧している方も保護者ばかりだったと思うので、街の方に見てもらおう感じでもなかった。
- ▲ 子どもや孫がいないとわざわざ見ることもないと言う人もいる。
- ▲ 保護者の場所の取り合いがすごかった。
- ▲ 駐車場があまりないので大変だった。3
- ▲ めいりん周辺の職場の方が、保護者の駐車マナーの悪さに大変迷惑したと聞いた。
 - ・ 亀山の横の駐車場が止められていた。児童センターなどの駐車場も開放してもらえるとよい。2
 - ・ 開成の生徒が、現地集合ではなく、学校集合でバスで移動できないか。送迎の車の駐車場の確保が難しく、混雑が軽減される。生徒の安全が第一だと思う。

【実施時期について】

- 暑かったと言っていたが、お盆の時期がよく人が集まるので仕方がない。
 - ・ お盆なので出かけられないが、大野を盛り上げるにはいい。
 - ・ 日程を変えて、続けてほしい。
- ▲ 実施時期の変更を検討してほしい。
- ▲ お盆期間とはいえ、平日のため観覧できなかった。2
- ▲ 13日はお盆でなく、仕事が休めるわけもなく見たかったのに残念だった。
- ▲ 13日だと見に行けない。14日だと見に行けた。毎年13日になるのか。6
- ▲ お盆休みがあわなくて見に行けなかった。
- ▲ お盆でも平日で仕事の方が多かったのではないか。子どもの行事は日にちも考慮してほしい。
- ▲ 13日は仕事の関係で上の子のときも観覧できていない。城まつりのイベントなのでお盆以外の開催は100%無理だと理解していますが、最後の3年生のみこしは生で見たい。
- ▲ 35分間のためにお盆の時期に開催するのはどうかと思う。その期間しか休みが取れない家庭もある。
- ▲ 13日にポツンと離れてやるのはさみしいと感じた。15・16日の人の集まるときにするとみんなに見てもらえて盛り上がる。
- ▲ お盆に開催しなければ、親や親戚との時間を大切にできる。
- ▲ お盆は実家に帰省したり、親戚が来たりするので、ゆっくり過ごせるとよい。3
- ▲ お盆の真ん中で、この行事のために帰省ができないので、時期が違うとありがたい。
- ▲ お盆に子の行事があるため、実家に帰省できないと嘆いている人もいる。
- ▲ お盆の期間は部活も休みで、家族で旅行をしたり、宿題に取り組んだり、子どもや家族で時間をゆったり過ごしたい。
- ▲ お盆なのでやめてほしい。2
- ▲ お盆なのに先生方も大変である。
- ▲ お盆なので、日程を子どもに合わせるのが難しい。
- ▲ お盆で帰省したり、親戚が来たりする日なので、学校行事として参加しなければいけないのでちょっと嫌だと思った。
- ▲ 受験生である3年生の子どもをお盆の時期まで引っ張るのはどうかと思う。なぜ1・2年生ではないのか。
- ▲ お盆の時期に中学生を出場させることを見直す。
- ▲ お盆の行事の一つになっているが、暑い時期でもあり、内容、期日ともに見直す時期になっている。
- ▲ わが子だけ親戚の旅行に参加できなかった。
- ▲ お盆の時期は県外へ帰省しているため、一度も参加できていない。
- ▲ この時期にしか休暇をとることができない家庭もある中、半ば強制的に参加させるようなやり方はどうかと思う。休ませたとしても、まじめな子ほど後ろめたさを感じているのではないか。

【教員や市職員について】

- 先生方の丁寧な対応に感謝の気持ちでいっぱいになった。先生にたくさん見ていただいて感謝している。2
- 暑い中、先生方市職員の方のおかげで、子どもたちの楽しそうな姿を見られてことに感謝、感激している。
- 先生方が気を配っていただいているのがわかり、よかった。
- 練習や準備に関わってくださる方がありがたい。
- ▲ 学校の先生の時間外活動の件が言われている中で、お盆に学校行事を行い、先生方に夏前から準備など負担がかかっているか心配である。
- ▲ 忙しい時期の練習時間の確保は大変だと思った。でも、みこしを4基も作ってしまったし、やらない訳にはいかないのかなと思った。先生も生徒も大変そうで気の毒に見えた。
- ▲ 指導される先生方の負担軽減を図っていただきたい。4
- ▲ 先生方も家族とゆっくり過ごせるとよい。

【パフォーマンスの意義・城まつりの位置づけ・今後について】

- 城まつりのオープニングを飾るという面で、良い行事だと思う
- 毎年恒例の行事になっていてよい。
- これからの大野を元気に盛り上げていってもらうためにもよいパフォーマンスである。
- 地域おこしの一環としてよいのではないか。子どもたちの関心もわくのではないか。
- 中学生になるまでは、このような行事があることを知らなかったが、一度見たら来年も見たいと思えるイベントである。
 - ・ 長いす席があるのも長寿の方にはよいのではないか。評判が広まって観客が増えるかもしれない。
 - ・ せっかくだから、たくさんの人に見てもらうために、もっとPRできないか。
 - ・ 子どもが出るようになって、初めて知り、何年も前からやっているのは知らなかった。もっとたくさんの人に見てもらえるとよい。

- ▲ 暑い中で、子どもたちにパフォーマンスさせる意義はあるのか。目的が分からない。5
- ▲ 毎年この企画をやる意義は何なのかを明確に示してほしい。2
- ▲ どれくらいの伝統があるのか知らないが、あまり必要ない気がする。
- ▲ 本来どうあるべきかを考えるべきではないか。
- ▲ ダンスパフォーマンスというテーマには物足りない。

- ▲ 城まつりを盛り上げるために必要なかわからない。
- ▲ 城まつりのメイン通りが六間通りなのに、その場所でパフォーマンスしないのはどうかと思った。
- ▲ めいりんでは、城まつりの一体化ができていなかった。
- ▲ グラウンドはお祭りという雰囲気は薄れて残念だった。お祭り感に欠けた。2
- ▲ 夕方なら、わざわざ盆休みに行く意味が感じられるが、午前中に行くのでは、祭りに花を添えている感じもせず、負担感ばかり感じる。
- ▲ これらのパフォーマンスを暑い時期にしなければならないのか？継続したいのなら時期を変えるとよい。廃止してもよい。
- ▲ 一度根本的に見直す必要がある。
- ▲ 当日の運営の準備も大変だと思うので、続けるかを再考した方がよい。
- ▲ 今年で10年目だが特に盛り上がった様子もなかった。まつりのつながりもよく分からない。大野踊りに参加した方が祭りに参加している感がある。
- ▲ 10年目を機に、終了してもよい。
 - ・ 子どもの時代は、今よりもっと学校間でこういったイベントがあった。今の子は、勉強する時間も増えて大変だけど、それだけではつまらない青春時代になってしまうと思う。こういう行事があるからこそ思い出深い10代になると思う。
 - ・ 大野の行事に中学生が一堂に集まるのはよいが、中学生の子どもたちが率先してやりたいと思うことをした方が盛り上がる。
 - ・ 市内中学生が一堂に集まって何かをすることはよいことだが、連合体育大会など既存の行事の中で、みんなが関われることをしてはどうか。
 - ・ 10年たったので、別の企画に変えていったり、やりたい人、出たい人の主体的なイベントにするとよい。
 - ・ 主体的にパフォーマンスしている生徒を見ると、こちらもうれしくなり応援したくなる。やらされているパフォーマンスより、自ら演出しようとする生徒が増えることを期待します。
 - ・ ふるさとを大事に思う心は行事に参加すれば大きくなるように思えない。大人はもっと違う形で大野の良さをPRしてはどうか。
 - ・ 大野市を盛り上げるためのイベントならば、観覧者が感動するくらいのイベントにしてほしい。そのためには、生徒にもっとやる気を出させる工夫をするべきである。
 - ・ 同じような行事を続けるならば、大野に人を呼び込める、子どもたちが大野のことを大切に思えるようなものにしてほしい。
 - ・ 気候の良い時に、もっとちがうパフォーマンスを見たい。
 - ・ 素敵なTシャツや法被を揃えたり、みこしも見応えがある素晴らしいものなので、もっと市民の方に見ていただけるよう会場をメイン通り全体に広げる等工夫してはどうか。
 - ・ 毎年、無料でTシャツを配付していることを含め、様々な疑問が残る1日だった。
 - ・ Tシャツを1度しか使わないのはもったいないので、他の地域の行事に使えるとよい。